資料2

農業資材審議会 種苗分科会資料

重要な形質の見直しについて

品種保護制度(種苗法)の概要

新品種の育成者への権利付与を通じて新品種の育成を振興し、農林水産業の発展に寄与

育成者(新品種)



育成者権

権利の存続期間: 25年(永年性植物は30年)

登録品種の「種苗」、「収穫物」「加工品」を、業として利用する権利を専有。







利用者

無断利用者

出願

現地調査

権利付与

農林水産省知的財産課 種苗審査室 (審査·登録)

> (独)種苗管理センター (栽培試験、Gメン)

権利侵害への対抗措置

民事的救済

差止請求 損害賠償請求 信用回復の措置の請求

刑事罰

個人:10年以下の懲役

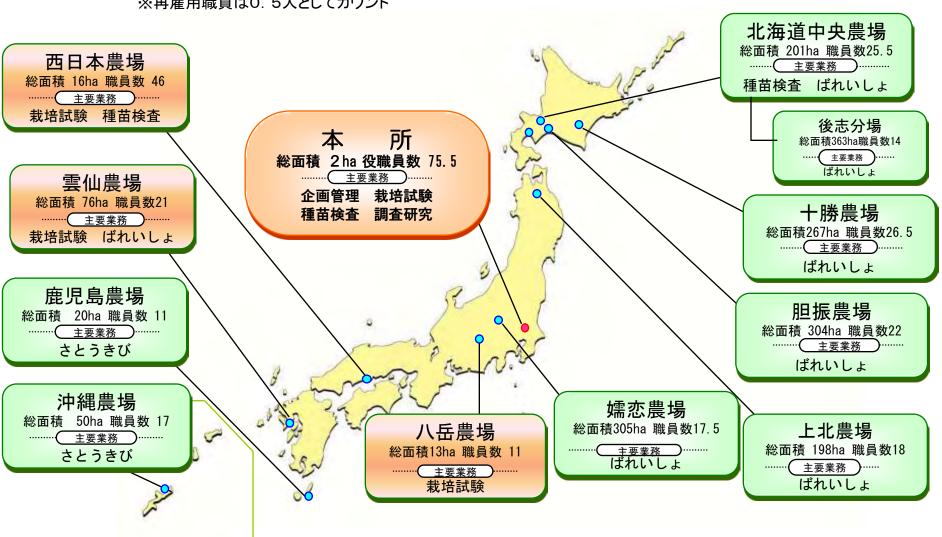
及び1000万円以下の罰金

法人:3億円以下の罰金

税関による輸出入の差し止め

(独)種苗管理センターの農場等の配置状況

(平成23年1月1日現在 役職員数:305名) ※再雇用職員は0.5人としてカウント



保護対象植物

種苗法第2条第1項 種苗法施行令第1条

農林水産物の生産のために栽培される全植物

- •種子植物
- ・しだ類
- •せんたい類
- ・多細胞の藻類
- 政令で指定された植物(きのこ32種)
- ・UPOV91年条約では、締約国はすべての植物を保護対象とすることが義務付けられている(78年条約では24種類以上)。

品種登録の要件

(種苗法第3条、第4条)

①区別性(<u>D</u>istinctness)

- 国内外の公然知られた他の品種と重要な形質(形状、色、耐病性等) に係る特性(丸い、赤い、強い等)の全部又は一部によって明確に区別 できること

②均一性(<u>U</u>niformity)

一同一世代でその重要な形質に係る特性の全部が十分類似していること (播いた種子から同じものができる)

③安定性(<u>S</u>tability)

- 増殖後も重要な形質に係る特性の全部が安定していること(何世代増 殖を繰り返しても同じものができる)

④未譲渡性(Novelty)

日本国内において出願日から1年遡った日(外国においては、日本での出願日から4年(果樹等の永年性植物は6年)遡った日)より前に出願品種の種苗や収穫物を業として譲渡していないこと

⑤名称の適切性(Suitability of denomination)

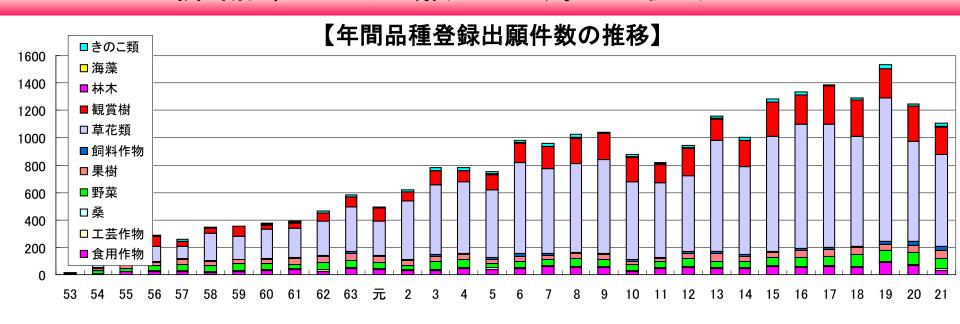
- 品種の名称が既存の品種や登録商標と紛らわしいものでないこと等。

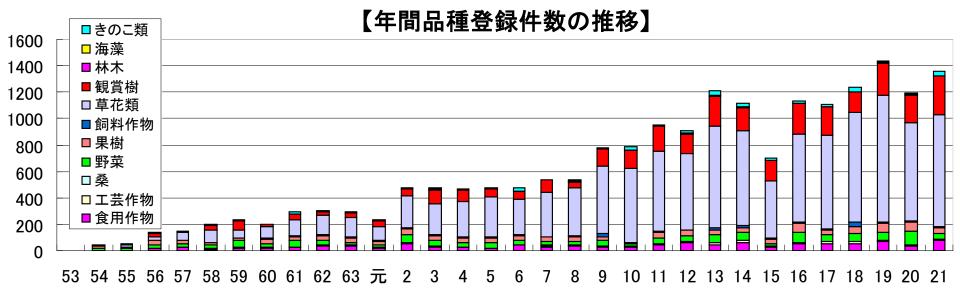
重要な形質とは

(法第2条第2項、第7項)

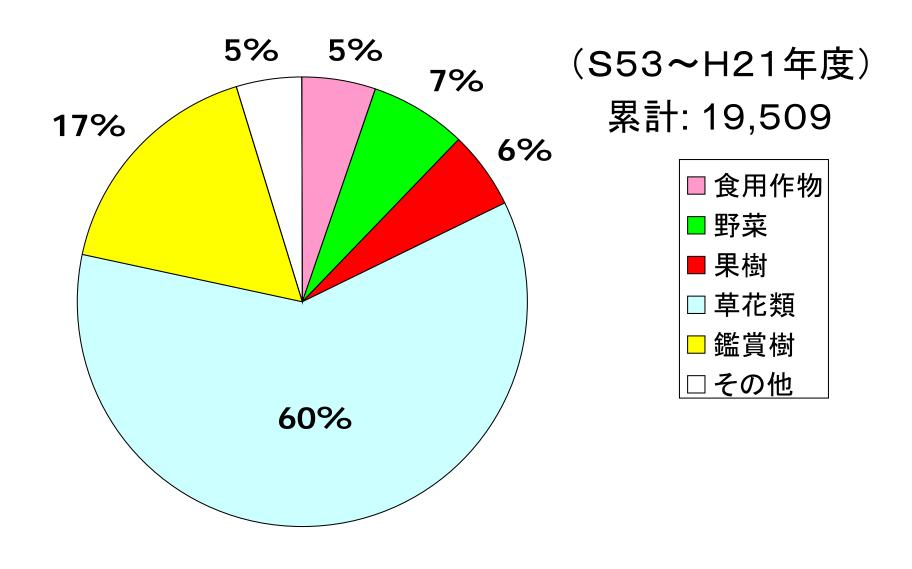
- 1. 重要な形質は、品種登録の要件である区別性、均一性、安定性の審査に用いられ、品種登録の適否を判定するための重要な要素。
- 2. 重要な形質以外の形質で差異があっても区別性は認められない。
- 3. 我が国では、UPOVの指針に基づき、「重要な形質」を具体化したものを「審査基準」として使用。
- OUPOVの特性審査(区別性、均一性、安定性)のための一般指針
 - く特性審査に用いる形質の要件>
 - ①一定の遺伝子型又はその組合せの結果発現するもの
 - ②ある環境条件の下で、十分な一貫性と再現性があるもの
 - ③品種間で区別性を確定できる十分な違いがあるもの
 - ④詳細な定義及び認識が可能なもの
 - ⑤均一性の要件を満たすもの
 - ⑥安定性の要件を満たすもの

新品種の出願・登録の状況

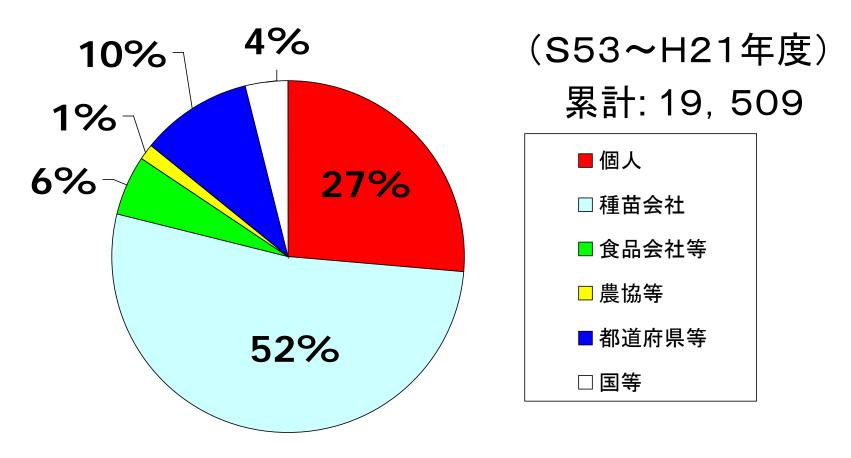




作物分野別の登録割合



出願者の業種別登録状況



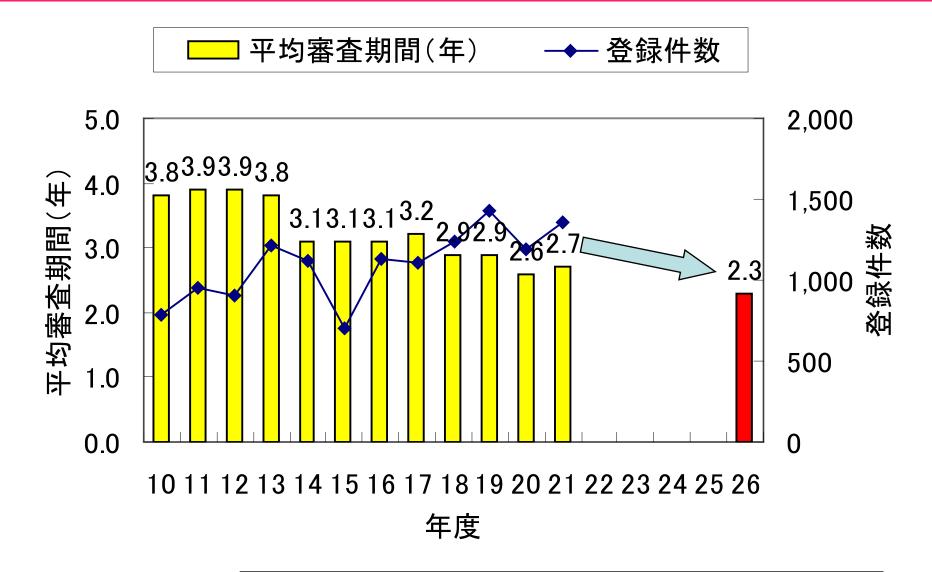
- 注:①登録件数については、登録時点の区分であり、登録後の業種間の権利移転は反映していない。
 - ②食品会社等には、その他業種を含む。
 - ③都道府県等には、市町村、公立学校を含む。
 - ④国等には、国立学校法人、独立行政法人を含む。

作物分野別・業種別の登録状況

(S53~H21年度)

	個人	種苗会社	都道府県 等	国等	食品会社 等	農協等	合 計
花き・鑑賞樹	4,364	9,344	621	87	590	151	15,157(78%)
食用作物	78	38	558	279	85	17	1055(5%)
野菜	204	428	353	92	190	36	1,303(7%)
果樹	479	151	246	135	31	49	1,091(6%)
その他	49	261	200	190	190	13	903(5%)
合 計	5,174 (27%)	10,222 (52%)	1,978 (10%)	783 (4%)	1,086 (6%)	266 (1%)	19,509(100%)

平均審査期間の推移



政策目標:26年度に平均2.3年に短縮

UPOV(ユポフ)条約について

正式名称:植物の新品種の保護に関する国際条約(1968年発効)

<u>内 容</u>:植物の新品種の保護に関する国際的枠組を規定

・締約国は、条約の枠組みに沿って国内制度を整備

•91年条約の締約国は、10年以内に全植物を保護対象とする義務

締 約 国:現在68カ国(EUを含む)

(WTO加盟国は153カ国)

組織体制:

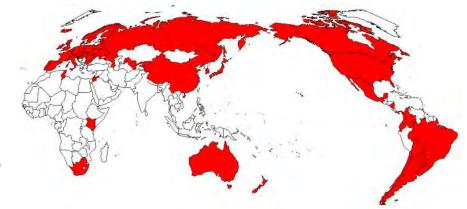
理事会(C) 評議会(CC)

管理法律委員会(CAJ)

技術委員会(TC)

技術作業部会

- ·農作物(TWA)
- ·果樹(TWF)
- 観賞植物及び林木(TWO)
- ·野菜(TWV)
- ・コンピュータ及び自動化(TWC)
- ·生化学及び分子技術(BMT)



各国の審査官等によりテスト ガイドラインを検討

UPOV同盟国における出願・登録の状況

2009年におけるUPOV加盟国のうち、上位10カ国

順位	国	出願数	全体に対 する割合
1	EU	2768	21%
2	ウクライナ	1545	12%
3	米国	1461	11%
4	日本	1138	9%
(5)	中国	1059	8%
6	オランダ	700	5%
7	韓国	547	4%
8	ロシア	527	4%
9	オーストラリア	363	3%
10	アルゼンチン	327	3%
	:		
	:		
	UPOV合計	13022	100%

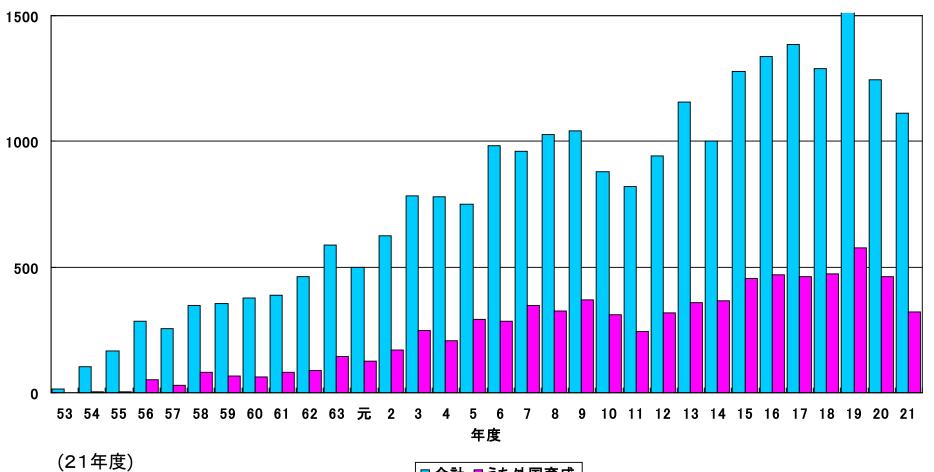
順位	互国	登録数	全体に対する割合
1	EU	2596	24%
2	日本	1501	14%
3	米国	1308	12%
4	中国	996	9%
5	ロシア	564	5%
6	オランダ	503	5%
7	韓国	399	4%
8	ウクライナ	285	3%
9	オーストラリア	282	3%
10	カナダ	264	2%
	:		
	:		
	UPOV合計	10730	100%

順位	互国	存続中の 権利数	全体に対 する割合
1	米国	17919	21%
2	EU	16783	19%
3	日本	7702	9%
4	オランダ	4740	5%
5	ロシア	4144	5%
6	中国	2762	3%
7	韓国	2565	3%
8	オーストラリア	2303	3%
9	南アフリカ	2250	3%
10	ドイツ	2053	2%
	:		
	:		
	UPOV合計	86378	100%

出典:UPOV理事会資料

注:EU(27カ国)は域内共通の品種保護制度を有する。

海外からの出願状況(育成地別)

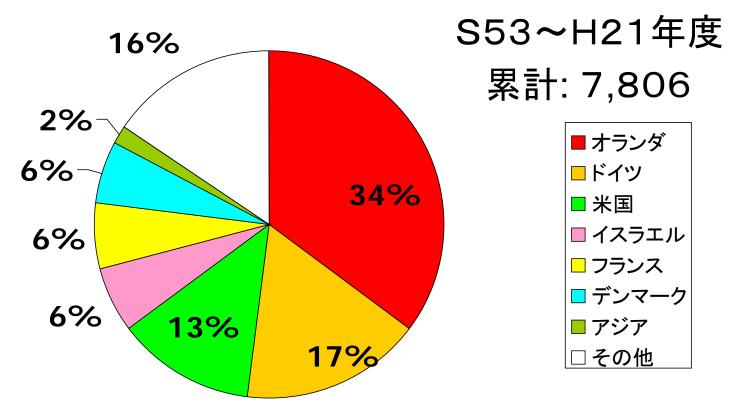


出願合計: 1,112(100%)

うち外国育成: 322(29%)

■合計 ■うち外国育成

外国育成品種の出願状況



18年度上位国	19年度上位国	20年度上位国	2 1 年度上位国
①オランダ 156	①オランダ 209	①オランダ 121	①オランダ 105
②ドイツ 77	②米国 100	②ドイツ 85	②ドイツ 80
③イスラエル 58	③ドイツ 98	③米国 63	③米国 30
総数 474	総数 578	総数 463	総数 322

国際的な審査協力の推進

1. 目的

審査・登録事務の合理化、審査期間の短縮等のため、先願国の栽培試験結果を後願国が利用できるよう、審査基準、栽培試験方法等の調和を図る。

2. 審査協力の実施状況

(1)EU(18年11月に合意)

対象植物: バラ(切り花)、ペチュニア、カリブラコア、キク(スプレータイプ)、 バーベナ 今後、カーネーション、カランコエ等順次拡大を検討

(2)ベトナム(19年10月に合意)

対象植物:キク、バラ、(当面は、審査体制の整備、人材育成等に協力)

<u>(3)中国、オーストラリア</u>とは、審査協力の可能性について、協議、検討中。

3. 東アジア品種保護フォーラムの設置(20年7月)

アジア地域における国際的に調和のとれた植物品種保護制度の整備を進めるため、多様な協力活動を展開

東アジア地域の植物品種保護における課題

東アジア地域は、植物品種保護制度の整備が不十分な状況

東アジアの保護制度の状況

① 植物品種保護の法令がない、若しくは、国内法令上は保護を謳っているが、実際の運営制度がない。

(ミャンマー、カンボジア、ラオス、ブルネイ)

② 植物品種保護制度が整備されていても、国際条約であるUPOV(ユポフ)条約に比べ、保護水準が低い。

(インドネシア、マレーシア、タイ、フィリピン)

- ③ UPOV条約に加盟していても、旧条約であるUPOV78年条約であり、より保護水準が高い、新条約のUPOV91年条約を締結していない。 (中国)
- ④ UPOV91年条約を締結しているが、全ての植物を保護してない、制度運営が不十分である等の問題がある。

(韓国、シンガポール、ベトナム)

《UPOV条約加盟状況》





注1:91年条約締約国は、加盟後10年以内に全植物を保護対象とする義務があり、 韓国等は対象植物を拡大中。

諮問についての説明

重要な形質とは(再掲)

(法第2条第2項、第7項)

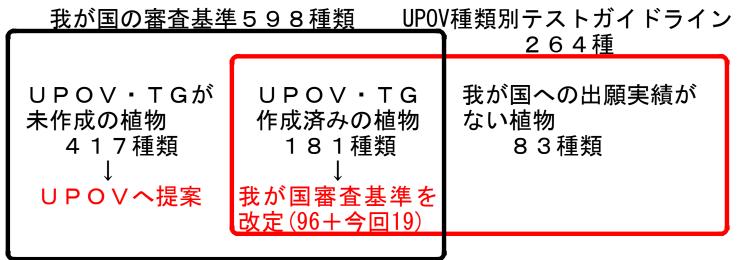
- 1. 重要な形質は、品種登録の要件である区別性、均一性、安定性の審査に用いられ、品種登録の適否を判定するための重要な要素。
- 2. 重要な形質以外の形質で差異があっても区別性は認められない。
- 3. 我が国では、UPOVの指針に基づき、「重要な形質」を具体化したものを「審査基準」として使用。

OUPOVの特性審査(区別性、均一性、安定性)のための一般指針 <特性審査に用いる形質の要件>

- ①一定の遺伝子型又はその組合せの結果発現するもの
- ②ある環境条件の下で、十分な一貫性と再現性があるもの
- ③品種間で区別性を確定できる十分な違いがあるもの
- ④詳細な定義及び認識が可能なもの
- ⑤均一性の要件を満たすもの
- ⑥安定性の要件を満たすもの

重要な形質の見直しの考え方

- 1. 審査基準の国際調和を進めるため、原則として、 UPOVテストガイドラインに 準拠して順次見直す。(20年61種類、21年18種類、22年17種類、今回19種類)
 - ① EU等との審査協力に当たって、UPOVテストガイドラインにない形質の 追加を調整する。
 - ② 病害虫抵抗性等、国によって必要性の異なる形質等については、実態に即して追加する。
- 2. UPOVテストガイドラインが未だ作成されていない植物(417種類)については、UPOVの「特性審査のための一般指針」に沿って見直し、UPOV技術作業部会に審査基準を提案していく。



バーベナの新たな審査基準(一部抜粋)

VII. 特性表(Table of characteristics)

	T					1		1			
形	UP		形	質	定義				状 態		
質	OV	記	(Charact	teristics)		調査	階		(State)	標準品種	備考
番	形	号				方法	級			(Ex.Var)	
号	質		(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	PQ	草姿	Plant: growth habit	茎の伸び方と株全体の草	観察	1	直立	upright	Sunvivapa	
	(*)	G	, , ,		型		2	斜上	semi-upright	Sunmariba	
										Sunmaririho	
							3	匍匐	creeping	Sunvop	
2	2	QN	株の幅	Plant: width just	開花始期の株の直径	測定	3	小	small	Kieversil	
	(*)			after the start of		cm	5	中	medium	Sunver	
				flowering						Sunvop	
							7	大	large	Wynena	
3	3	QL.	茎のアントシアニ	Stem: anthocyanin	生育盛期の茎中間部 3分	観察	1	無	absent	Sunmaririho	
	(*)		ンの着色の有無	coloration (on mid	の 1のアントシアニンの		9	有	present	Wynena	
				dle third of actuvel	着色の有無						
				y growing stem)							
4	4	QN	葉身の長さ	Leaf blade : length	葉身の長さ	測定	3	短	short	Sunvop	
	(*))(C)((主な1次分枝の最大葉、	cm	5	中	medium	Sunmaribisu	
					以下同様)		7	長	long	Scarlena	
5	5	QN	葉身の幅	Leaf blade: width	葉身の幅	測定	3	狭	narrow	Sunmaribisu	
	(*)		Z1524 S IHI			cm	5	中	medium	Wynena	
							7	広	broad		
6	6	PQ	葉身の形	Leaf blade : shape	葉身の形	観察	1	披針形	lanceolate	Wesverdark	
	(*)		121224 - 5712				2	狭楕円形	narrow elliptic		
							3	楕円形	elliptic	Kieversil	
							4	卵形	ovate	Lan Pureye	
							5	広卵形	broad ovate	_	

G: グループ分けに使用する形質、*: 必須形質、QL: 質的形質、QN: 量的形質、PQ: 疑似の質的形質、+: 説明図あり

形	UP		形	質	定義				 状 態		
質	0V	記	(Charact	eristics)		調査	階		(State)	標準品種	備考
番	形	号	·	·		方法	級			(Ex.Var)	
号	質		(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14	14	QN	花序の直径	Inflorescence : dia	開花盛期の花序の直径	測定	3	小	small		
	(*)			meter		cm	5	中	medium	Blancena	
							7	大	large	Scarlena	
15	15	PQ	花序の形	Inflorescence : shap	側面から見た開花中の花	観察	1	広卵形	broad ovate		
	(*)	(+)		e in profile	で形成されている花序の		2	倒広卵形	broad obovate	Wynena	
					形		3	広円筒形	broad cylindrical	Sunmarisu	
							4	狭円筒形	narrow cylindrical	Verbena hastat	
										a	
16			花らいの色	Howerbud:colour	開花直前の花らいの色	測定		RHSカラーチャート	RHS Colour Chart (in		
				(just before openin				による	dicate reference numb		
				g)					er)		
17		G	花型	Hower:type	一重八重の別	観察	1	一重	single		
							2	八重	double		
18	16	QN	花冠裂片の重なり	Hower: arrangeme	花冠裂片の重なり	観察	1	離れる	free	Scarlena	
	(*)	(+)		nt of corolla lobes			2	接する	touching	Sunmarisu	
										Blancena	
							3	重なる	overlapping		
19	17	QN	花冠の直径	Hower : diameter o	花冠の直径	測定	3	小	small	Sunvop	
	(*)			f corolla		mm	5	中	medium	Blancena	
										Sunmarisu	
							7	大	large	Scarlena	
20	18	QL.	がくのアントシア	Calyx: anthocyani	がくのアントシアニン着	観察	1	無	absent	Kieversil	
	(*)		ニン着色の有無	n coloration	色の有無					Lobena	
							9	有	present	Scarlena	

赤枠部分の形質は、UPOV・TGには無いがEUとの調整の上、加えたもの。

形	UP		形	質	定義				 状 態			
質	0V	記	(Charact			調査	階		(State)	標準品種	備	考
番	形	号	, =			方法	級			(Ex.Var)		
号	質		(日本語)	(English)				(日本語)	(English)			
33	31	PQ	花冠の目の色	Corolla: colour of	花冠の目の色	観察	1	緑白	whitish green	Sunvivaripi		
	(*)			eye			2	黄緑	green yellow	Balazlavi		
										Vertis		
							3	ピンク	pink	Balazpima		
							4	赤	red	QıHa237V		
							5	紫	purple	Balazdapi		
34	32	QΝ	花冠の色の変化	Corolla : change of	花冠展開後の花色の時間	観察	1	かなり薄くな	strongly fading			
				colour with age	経過による変化			る				
							2	やや薄くなる	weakly fading			
								無変化				
							3		no change	Blancena		
								やや濃くなる		Lobena		
							4	かなり濃くな	weakly intensifying			
								る				
							5		strongly intensifying			

形質数は、現行の53を34(UPOV形質32+EUとの調整2)に整理

- 1. これまでに出願のなかった植物種類について、審査 の必要上から審査基準を作成するため、区分を新設 するもの
 - ① アカシア コグナータ
 - ② 根茎性ベゴニア
 - ③ セイヨウフウチョウソウ(クレオメソウ)
 - 4 チガヤ
 - ⑤ テマリシモツケ
 - ⑥ ムラサキオモト
 - ⑦ モズク

	改正案	現 行
アカシア コ グナータ	樹型、樹姿、樹高、株の幅、分枝の着生の向き、分枝の湾曲の強弱、分枝の粗密、分枝の発生の多少、節間の長さ、葉の長さ、葉の幅、葉の形、新葉の主な色、成葉の主な色、葉の斑の有無、葉脈の明瞭性、花序の直径、花序の主な色	なし

		-	
	改正案	現 行	
根茎性ベゴニア	草型、草文、葉の型、葉の長さ、葉の幅、葉身の厚さ、葉身の形(単葉の品種に限る。)、葉身における葉柄の着生位置(単葉の品種に限る。)、葉身の先端部の形、葉身の切れ込みの深さ(単葉の品種に限る。)、葉身の角縁の形、葉身の間縁の鋸歯の深さ、葉身の周縁の波打ちの強弱(単葉の品種に限る。)、葉身の周縁の鋸歯の深さ、葉身の周縁の波打ちの強弱(単葉の品種に限る。)、葉身の表面の突と、葉身の表面の三次色、葉身の表面の二次色、葉身の表面の二次色、葉身の表面の二次色、葉身の表面の二次色、葉身の表面の二次色、葉身の表面の二次色、葉身の表面の二次の模様の型、葉身の表面の二次の模様の型、葉身の表面の二次の模様の色、葉身の表面の二次の模様の名無、葉身の表面のに次の模様の名無、葉身の表面のに次の模様の名無、葉身の表面の脈上模様の名。葉身の表面の脈上模様の名。葉身の表面の脈上模様の名。葉身の表面の脈上模様の色、葉身の表面の変にの独密、葉身の表面の変にの色、葉身の表面の変に変ら、葉身の表面の変に変ら、葉身の表面の脈と模様の名。葉身の表面の変に変ら、葉身の表面の変になら、葉身の表面の発生の有無、葉身の裏面の主な色、葉内の横横の有無、葉柄の長さ、花柄の分をは、葉内の横に、葉内の神に、葉内の神に、葉内の神に、葉内の神に、葉内の神に、葉柄の神に、葉柄の神に、葉柄の神に、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、	なし	

	改正案	現 行
セイヨウフ ウチョウソ ウ(クレオメ ソウ)	草姿、草丈、株の幅、一次分枝の数、茎の節数、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の色、葉柄の長さ、葉柄の太さ、頂小葉の長さ、頂小葉の幅、花の高さ、花の幅、花弁の長さ、花弁下部の長さ、花弁の幅、花弁の主な色、雌ずいの長さ、雄ずいの数、雄ずいの長さ	なし
チガヤ	草姿、草丈、葉群の高さ、分枝の数、ほふく茎の長さ、ほふく茎の太さ、 稈の太さ、節の毛の有無、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の色、葉身のア ントシアニン着色の強弱、穂の長さ、穂の幅、えい果の長さ、出穂期、紅 葉の早晩(紅葉する品種に限る。)	なし

	改正案	現 行
テマリシモッケ	樹姿、樹高、株の幅、株の高さ/幅の比、新梢のアントシアニン着色の強弱、分枝の主な色、分枝の横断面の形、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ/幅の比、葉身の基部の形、葉身の先端部の形、葉縁の鋸歯の形、葉身の表面のしわの強弱、葉身の切れ込みの深さ、幼葉の表面の主な色、幼葉の裏面の主な色、成葉の表面の色、成葉の裏面の色、葉の斑の有無、葉の斑の色(斑入り品種に限る。)、葉身の裏面の毛の有無、葉身の裏面の毛の粗密(毛のある品種に限る。)、葉柄の長さ、葉柄の表面の色、葉柄の裏面の色、小花の直径、花弁の表面の色	なし
ムラサキオ モト	草丈、株の幅、分枝の発生の強弱、葉の長さ、葉の幅、葉の横断面の形、葉の周縁の波打ちの強弱、葉の表面の緑色の濃淡、葉の表面の斑の有無、葉の表面の斑の割合、葉の表面の斑の色、葉の表面のアントシアニン着色の強弱、葉の裏面のアントシアニン着色の強弱、開花の難易	なし
モズク	軸の長さ、軸の太さ、分枝の粗密、軸の褐色の濃淡、軸の硬さ、ぬめりの多少、収穫期の早晩、高水温適応性	なし

2. UPOVテストガイドラインに準拠した改正を 行うもの

- ① あかクローバ
- 2 稲
- ③ オーチャードグラス
- 4 オレンジ類
- ⑤ かぶ
- ⑥ キャベツ
- ⑦ 小麦
- ⑧ すべりひゆ
- 9 セントポーリア
- ⑩ 大豆

- ① にちにちそう(旧ビンカ)
- (12) 126
- (13) にんじん
- 14 ねぎ
- (15) はくさい
- 16 フリージア
- ① フロックスパニキュラータ
- 18 ホップ
- (19) やまのいも

	改正案	現行
あかクローバ	種皮の色、倍数性、秋の草姿、は種当年の草高、二番草の草高、春の草高、生育型、子葉の長さ、子葉の幅、茎の長さ、茎の太さ、茎の節数、茎の毛の密度、小葉の形、小葉の長さ、小葉の幅、は種当年の葉の色、葉の緑色の濃淡、葉斑の白さの強弱、花の色、は種当年の開花性、開花期、菌核病抵抗性	一 生育型、茎の形状、葉の 形状、花色及び種子の粒重

	改正案	現 行
稲	しょう葉のアントシアニンが着色の強弱、基部葉の葉しょうの色、葉の緑色の 濃淡、葉のアントシアニン着色の有無、葉のアントシアニン着色の分布、葉 しょうのアントシアニン着色の有無、葉しょうのアントシアニン着色の強弱、葉 身表面の毛じの粗密、葉耳のアントシアニン着色の有無、葉の襟のアントシ アニン着色の有無、葉舌の形、葉舌の色、葉身の長さ、葉身の幅、初期の止 葉の姿勢、後期の止葉の姿勢、稈の向き、稈のひざまずきの有無(浮稲品種 に限る。)、出穂期、雄性不稔性、初期の外頴キールのアントシアニン着色の 強弱、初期の外頴頂部下のアントシアニン着色の強弱、初期の外頴頂部の アントシアニン着色の強弱、柱頭の色、稈の太さ、稈の長さ(浮稲品種を除 く。)、稈の節のアントシアニン着色の有無、稈の節のアントシアニン着色の強弱、稈の節間のアントシアニン着色の有無、穂の主軸の長さ、穂数、芒の有 無、初期のが前のアントシアニン着色の有無、穂の主いの粗密、大き の色、芒の色、穂の主軸の湾曲の程度、穂の二次枝梗の有無、穂の二次枝梗の型、穂型、穂の抽出度、成熟期、葉の枯れ上がりの時期、頴の色、頴の 模様、後期の外頴のキールのアントシアニン着色の強弱、後期の外頴の頂 部下のアントシアニン着色の強弱、後期の外頴の頂部のアントシアニン着色 の強弱、護頴の長さ、護頴の色、千粒重、籾の長さ、籾の幅、頴のフェノール 反応の有無、頴のフェノール反応による着色の濃淡(フェノール反応のある品種に限る。)、玄米の長さ、玄米の幅、玄米の形、玄米の色、胚乳の型、胚乳 のアミロース含量、精米のアルカリ崩壊性、玄米の香り、低温発芽性(陸稲品種に限る。)、第書型耐冷性、穂発芽性、耐倒伏性、脱粒性、いもち病抵抗性 推定遺伝子型、穂いもちぼ場抵抗性、しま葉枯病抵抗性品種群別、ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別、トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型、精玄米の心白 の発現の程度(酒米品種に限る。)、グルテリン含量	一 草型、水洗、糖の 大大米品 二別別境抗芽病抵 三 草型、水洗、糖の質 水る性、水がの形状がの水ので、 本本の質 水る性、化倒粒性、水がの水、 を本の質 水る性、化倒粒性、水がの水、 を、 を、 を ははん物性、 が ははん物性、 が は はん物性、 が は はん物性、 が は は が が が が が が が が が が が が が が が が

	改正案	現 行
オーチャードグラス	倍数性、春の草勢、秋の草勢、草姿、最長稈の長さ、上部の節間長、葉の緑色の濃淡、春化前の栄養生長期の葉の密度、止め葉の長さ、止め葉の幅、穂の長さ、春化前の出穂性、春化後の出穂期、出穂期の茎数、越冬性、すじ葉枯病抵抗性、うどんこ病抵抗性、雪腐大粒菌核病抵抗性、雪腐黒色小粒菌核病抵抗性	一 草型、茎の形状、葉の形状、穂の形状及び種子の粒重 二 草勢、出穂期、出穂性、ねん性、越夏性、耐倒伏性及び病害抵抗性 三 乾物率

改

オレ ンジ 類

倍数性、樹姿、枝のとげの密度、枝のとげの長さ、葉身の長さ、葉身の 幅、葉身の長さ/幅、葉身の横断面の形、葉身のねじれの強弱、葉身 の凹凸の強弱、葉身の緑色の濃淡、葉身の周縁の波打ちの強弱、葉身 の周縁の鋸(きよ)歯の形、葉身の先端の形、葉身の先端の切れ込みの 有無、葉柄の長さ、葉柄の翼葉の有無、葉柄の翼葉の幅、がくの直径、 花弁の長さ、花弁の幅、花弁の長さ/幅、雄しべの長さ、雄しべ基部の 融合の有無、やくの色、稔(ねん)性花粉の有無、花柱の長さ、花柱の形、 果実の長さ、果実の直径、果実の長さ/直径、果実の最大幅の位置、 果実の果梗部の形(ネック、カラー及び梗あは含まない。)、果実の果梗 部の凹みの有無(ネックのない品種に限る。)、果実の果梗部の凹みの 深さ(ネックのない品種に限る。)、果実の果梗部の放射状溝の数、果実 の果梗部の放射状溝の長さ、果実のカラーの有無、果実の果頂部の形、 果実の果頂部の凹みの有無、果実の果頂部の環の明瞭さ、果実の果頂 部の環のタイプ、果実の果頂部の環の大きさ、果実の花柱痕の大きさ、 果実の花柱の残存、果実の果頂部のへその開きの有無、果実の果頂部 のへその開きの大きさ、果実の果頂部のへその降起の程度、果実の果 頂部の放射状溝の有無、果皮の斑(ふ)の有無、果実の表面の色、果実 の表面の粗滑、果実の表面の油胞の大きさ、果実の表面の大油胞の大 きさ、果実の表面の大油胞の明瞭さ、果実の表面の油胞の凹凸、果皮 の厚さ、果皮の強さ、アルベドの色、果肉内の着色斑(ふ)点の有無、複 色のじょう嚢の有無、果肉の色、果肉の苦味の有無、果心の充実度、果 心の大きさ、不完全じょう嚢の出現程度、じょう嚢の数、じょう嚢膜の密 着性、じょう嚢膜の強さ、砂じょうの長さ、砂じょうの太さ、砂じょうの密着 性、果実のへその有無、果実のへその大きさ、果汁の多少、果汁の可溶 性固形分量、果汁の酸度、果肉繊維の強さ、自家受粉させた場合の種 子数、自然受粉の場合の種子数、多胚性の有無、種子の長さ、種子の 幅、種子の表面の状態、種子の表面の色、内種皮の色、子葉の色、適 食期、単為結果性の有無、自家不和合性の有無

ー 樹姿、樹の大きさ及び樹勢二枝しょうの太さ、節間長、枝しょうの 色、枝しょうのとげの多少、葉形、 葉の大きさ、網脈の鮮明度、翼葉 の形、翼葉の大きさ、葉柄の長さ及 び葉柄の太さ三 花序、花の大きさ、 花弁の形、花弁の大きさ、花弁の 色、花弁の数、花糸の数、花糸の 分離、子房の形、子房の大きさ及 び花粉の多少

四 果形、果実の大きさ、果皮の色、油胞の大きさ、果面の粗滑、果皮の厚さ、はく皮の難易、じょうのう膜の硬さ、砂じょうの形、砂じょうの大きさ、砂じょうの色、果汁の多少、甘味、酸味、苦味、香気、種子数、はいの色及びはいの数

五 発芽期、開花期、収穫期、結果性、果実の着色の難易、生理落果の多少、果実の生理障害の多少、 貯蔵性、耐寒性、病害抵抗性及び 虫害抵抗性

六 前各号に掲げるもののほか、 台木用品種にあっては接ぎ木の難 易、実生のそろい、栄養繁殖の難 易、接ぎ木後の樹勢、台木の根の 発育、耐干性及び耐湿性

	改正案	現行
かぶ	倍数性、草姿、葉の先端の反りの強弱、葉の緑色の濃淡、葉の型、葉の裂片の数(裂葉品種に限る。)、葉の周縁の波打ちの強弱、葉の周縁の鋸歯の強弱、葉の長さ、葉の幅、先端裂片の長さ(裂葉品種に限る。)、先端裂片の幅(裂葉品種に限る。)、葉の表面の毛じの粗密、葉のアントシアニン着色の強弱、根の土中への吸い込みの深さ、根のコルク層の有無、根の抽根部の表皮の色、根の抽根部表皮の色の濃淡、根の地下部の表皮の色、根の表皮の粗滑、根の肉色、根肉の黄色の濃淡、根肉内部のアントシアニン着色の有無、根の縦断面の形、根の長さ、根の直径、根の最大径の位置、根の主軸の曲りの有無、根の基部の形、根の端部の形、収穫期	一 草姿、子葉の色、はい軸の色、葉色その他葉の形状、根の形状、根の形状、根の外皮を下が、根の外皮を下が、大きのの形で、ない性、など、大きののでは、大きののでは、大きののでは、大きのでは、いきのではないがでは、いきのではないがでは、いきのではないはないではないがではないがではないがではないがではないがではないがではな

	T	
	改正案	現行
キャベツ	草丈、株の幅、茎の長さ、外葉の向き、外葉の大きさ、外葉の形、外葉の湾曲、外葉の凹凸の強弱(ホワイトキャベツ及びレッドキャベツ品種に限る。)、外葉の凹凸の強弱、外葉の凹凸の大きさ、外葉の縮れの強弱(サボイキャベツ品種に限る。)、外葉の色、外葉の色の濃淡、外葉の緑色の発現の有無(レッドキャベツ品種に限る。)、外葉のろう質の多少、外葉の周縁の波打ち強弱、外葉の周縁の反りの有無、球の形、球の基部の形、球の高さ、球の直径、球の最大幅の位置、球のかぶり、被覆葉の凹凸の強弱(サボイキャベツ品種に限る。)、被覆葉の反りの有無、被覆葉の色、被覆葉の色の濃淡、被覆葉のアントシアニン着色の強弱(ホワイトキャベツ及びレッドキャベツ品種に限る。)、球の内部の色、球の内部の色の濃淡(レッドキャベツ品種に限る。)、球のしまり、球の内部の粗密、球内の芯の長さ、収穫期、裂球の早晩、雄性不稔性の有無、萎黄病レース1抵抗性の有無	ー 草姿、子葉の色、はい軸の色、茎の長さ、葉色その他葉の形状、葉柄の形状、球断面の形状の大き、 早晩性、ねん性、温度に対する反応、耐湿性、水質の早晩、在ほ性、病害抵抗性及び虫害抵抗性

	T	
	改正案	現行
小麦	子葉しょうのアントシアニン着色の強弱、草姿、反曲した止葉を持つ個体の出現頻度、出穂期、止葉の葉しょうの白粉の強弱、止葉の白粉の強弱、種の止葉下の白粉の強弱、草丈、穂首直下の節間の髄の程度、穂の形、粒着密度、穂の長さ、芒の有無、穂の先端の芒の長さ、穂の色、穂軸の先端凸部表面の毛の強弱、外頴の肩部の幅、外頴の肩部の形、外頴の内側の毛じの粗密、原麦粒の色、原麦粒のフェノール反応による着色の濃淡、播き性、Glu-A1遺伝子座にある対立遺伝子の発現、Glu-B1遺伝子座にある対立遺伝子の発現、早の長さ、ふの色、粒の形、千粒重、うるち・もちの別、成熟期、粒質	一 草性、かんの形状、葉の形状、のぎの形状、の色、原麦粒の形状、ふの色、原麦粒の粉類重 こうるち又はもちの別、ま性、粒性、熱性、、熱性、、神経、神経、神経、神経、神経、神経、神経、神経、神経、神経、神経、神経、神経

	改正案	現行
すべりひゆ	草姿、草丈(草姿が半直立の品種に限る。)、株の幅、株の茎の数、茎のアントシアニン着色の強弱、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の緑色の濃淡、葉身の斑の有無、葉柄の角無、花の仮雄ずいの弁化の有無、弁化した仮雄ずいの主な色、花の側面の形(仮雄ずいの無い品種に限る。)、花の大きさ、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の目の有無、花弁の目の色、花弁の色数(目は除く。)、花弁の主な色(目は除く。)、花弁の二次色(複色品種に限る。)(目は除く。)、花弁の二次色の分布(複色品種に限る。)(目は除く。)、花弁の二次色の分布(三色以上の品種に限る。)(目は除く。)、花弁の光端の切れ込みの深さ、がくのアントシアニン着色の有無、花柱のアントシアニン着色の強弱、開花始期	一 草型及び草文 を、茎の色、茎の色、茎の色、茎の色、茎の有無、茎の色、茎の有無、 とげのないでは、 さいでは、 変のでは、 変のでは、 変のでは、 変のでは、 変のでは、 変のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、

当たりの花数(標準型品種及びミニチュア型品種に限る。)、花 柄の長さ(標準型品種及びミニチュア型品種に限る。)、花柄の アントシアニン着色の有無、花柄のアントシアニン着色の強弱、 花の直径(標準型品種及びミニチュア型品種に限る。)、花の 形、花型、花弁の数(八重咲品種に限る。)、花弁の周縁の波 打ちの強弱、花弁の色数、花弁表面の周辺部の色(単色品種 に限る。)、花弁表面の中央部の色(単色品種に限る。)、花弁 表面の基部の色(単色品種に限る。)、花弁の主な色(複色品 種に限る。)、花弁の二次色(複色品種に限る。)、二次色の分 布する花弁(複色品種に限る。)、花弁の二次色の分布(複色 品種に限る。)、開花の早晩(標準型品種及びミニチュア型品 種に限る。)

セントポー

リア

	改正案	現行
大豆	胚軸のアントシアニン着色の有無、胚軸のアントシアニン着色の強弱、伸育型、分枝の数、草姿、茎の毛じの色、茎の長さ、茎の節数、葉の表面の凹凸の強弱、小葉の数、側小葉の形、側小葉の形、側小葉の大きさ、葉の緑色の濃淡、花の色、最下着きょう節位の高さ、着きょう密度(枝豆用品種に限る。)、若さやの最淡(枝豆用品種に限る。)、若さやの長さ(枝豆用品種に限る。)、若さやの幅(枝豆用品種に限る。)、多粒さや率(枝豆用品種に限る。)、さやの数、裂きょうの難易、染やの色の濃淡、子実の大きさ(一般群の品種に限る。)、子実の大きさ(極大群の品種に限る。)、子実の形、種皮の単色、複色の別、種皮の地色、種皮の二次色(複色品種に限る。)、種皮のパーオキシダーゼによる着色の有無、子実のへその色、胎座部の色、子実の子葉の色、開花始期、成熟期、生態型、粗タンパク含有率、7Sタンパク質サブユニットの有無、リポキシゲナーゼアイソザイムの有無、へそ周辺の着色抵抗性、ダイズモザイクウイルス抵抗性、ダイズシストセンチュウ抵抗性	一 草性、茎の形状、毛じの形状、花の形状、花の形状、子実の形状、子実の形状、子実のおりで、子実の成分 二 熟性、生態型、環境耐性、中域では、対域では、対域では、対域では、対域では、対域では、対域では、対域では、対

	改正案	現 行
にちにちそう(旧ビンカ)	草姿、草丈、株の幅、茎のアントシアニン着色の強弱、茎の一次分枝の数、茎の二次分枝の数、葉の長さ、葉の幅、葉の形、葉の緑色の濃淡(斑のない品種に限る。)、葉の斑の有無、葉の斑の模様、葉の斑の色、葉柄の長さ、副花冠の有無、花の直径、花弁の重なり、花の表面の二次色(複色品種に限る。)、花の表面の二次色の分布(複色品種に限る。)、花の表面の二次色の割合(複色品種に限る。)、花の目の有無、花の目の大きさ、花の目の色数、花の目の輪郭の明瞭度(目の色が一色の品種に限る。)、花の内側の目の色、花の外側の目の色(目の色が二色以上の品種に限る。)、花の外側の目の輪郭の明瞭度(目の色が二色の品種に限る。)、花床筒上部の環状部の有無、花床筒上部の色、花弁の稲、花弁の形、花弁の切れ込みの有無、花弁の波打ちの強弱、花弁の対称性、開花期	- 草型及び草文 を、と、と、と、と、と、と、と、と、、と、、、、、、、、、、、、、、、、、、

改正案現行	
でら 草丈、分げつ数(種子繁殖性品種に限る。)、花茎の数、一 偽茎あたりの葉数、草姿、葉身の長さ、葉身の厚さ、葉身の幅、葉身の緑色の濃淡、葉身の光沢の強弱、葉身先端の垂れの強弱、葉身のろう質の多少、偽茎の長さ、偽茎の幅、偽茎の横断面の形、偽茎の色、偽茎のアントシアニン着色の有無、花茎の長さ、花茎の太さ、抽だい期、再収穫までの早晩 日本に、一日本のでは、「日本のでは、「日本の	2葉の シアニ 性、耐 眠性、

	改正案	現 行
にんじん	首部の幅、葉の着生角度、葉の長さ(葉柄を含む。)、葉の切れ込みの程度、葉の緑色の濃淡、葉柄のアントシアニン着色の有無、根の長さ、根の太さ、根の長さ/太さ、根の縦断面の形、根の端細りの強弱、根の肩部の形、根の端部の形、根の表面の色、根の表面の色の濃淡(白色品種を除く。)、根の肩部のアントシアニン着色の有無、根の肩部の緑化の広がり、根の表面の隆起の強弱、根の太さと比較した芯部の太さ、根の芯部の色、根の芯部の色の濃淡(白色品種を除く。)、根の肉質部の色と比較した芯部の色の濃さ、根の肉質部の緑化の広がり、抽根性、根の端部の肥大時期の早晩(端詰まり品種に限る。)、根の端部の着色時期の早晩(端詰まり品種に限る。)、根の端部の着色時期の早晩(端詰まり品種に限る。)、根の端部の着色時期の早晩の増設、花序の高さ、雄性不稔の出現率、雄性不稔の型	一 草姿、子葉の色、はい軸のアントシアンの着色、葉数、葉色その他葉の形状、葉の広がり、首の太さ、葉柄の毛じの多少、根色その他根の形状、抽をでするが、抽機性、大大の形状を変している。 二 早晩性、ねん性、対温性、抽だい性及び品質

	改正案	現行
ねぎ	草型、偽茎の数(株立ち型品種に限る。)、草丈、一偽茎当たりの葉の数、葉の向き、葉のろう質の多少、葉の緑色の色相、葉の緑色の濃淡(葉が緑色の品種に限る。)、葉の長さ、葉の太さ、葉の反りの強弱、偽茎の長さ、偽茎の軟白部の長さ、偽茎の太さ、偽茎のアントシアニン着色の有無、偽茎のふくらみの強弱、抽だいの難易、抽だいした花茎の長さ、開花期、雄性不稔性	一 草姿、草丈、幼苗期の葉しょう外皮の形状、分けつ性、葉数、葉身の色その他葉身の形状、葉り分岐部の形状及び根数 ニ ねん性、花茎の形状、耐高低温性、抽だい性、休眠性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 三 品質

	改正案	現行
はくさい	草姿、草丈、外葉の長さ、外葉の最大幅、外葉の形、外葉の 先端の形、外葉の色、外葉の緑色の濃淡(緑色の品種に限 る。)、外葉のアントシアニン着色の有無、外葉の光沢の強 弱、外葉の表面の凹凸の数、外葉の表面の凹凸の大きさ、 外葉裏面の毛の程度、外葉の縦断面の形状(基部を除く。)、 外葉の周縁の波打ちの強弱、外葉の先端の周縁の切れ込 みの強弱、外葉の基部の周縁の鋸歯の強弱、外葉の中肋 の長さ、外葉の中肋の幅、外葉の中肋の横断面の形、外葉 の中肋の色、球の高さ、球の最大幅、球の縦断面の形、結 球様式、球の葉のかぶりの深さ(結球タイプに限る。)、球の 頂部の色、球の緑色の濃淡(頂部が緑色タイプに限る。)、球 の結球葉の凹凸の強弱、球の内部の色、球のしまりの程度、 球の内部の茎の頂部の形、収穫期、カブモザイクウイルス抵 抗性、根こぶ病抵抗性	一 草姿、子葉の形状、はい軸の色、葉色その他葉の形状状をがまます。 はない性、対温度性、神だい性、生育障害耐性、存まき適応性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 三 在ほ性及び貯蔵性

	改正案	現行
フリージア	草丈、分枝の数、葉の向き、花茎の長さ、花茎の太さ、茎の表面の粗さ、葉の幅、花序の長さ、花序の花の数、第一花と第二花の花間長、花軸の屈曲の強弱、花軸の曲がりの有無、花の並ぶ角度、花序の角度、つぼみの長さ/幅、花型、内花被の着生角度、外花被の形、内花被の形、内花被の横断面の形、内花被の周縁の巻き込みの有無、側方外花被の表面の主な色、中央外花被の表面の主な色、中央外花被の表面の色、中央外花被の表面の斑紋の大きさ、中央外花被の表面の斑紋の色、喉部の大きさ、喉部外側の主な色、喉部内側の主な色、喉部内側の全線の程度、花筒の長さ、花糸の主な色、やくの主な色、花柱の主な色、柱頭のやくに対する位置、柱頭の裂片の長さ、柱頭の裂片の長さ、柱頭の裂片の根密、柱頭の色、球茎の長さ/直径、開花期	一 草型及び草葉の大のでは、

	改正案	現行
フロックス パニキュ ラータ	草丈、茎の太さ、茎のアントシアニン着色の強弱、節間長、葉の長さ、葉の幅、葉の長さ/幅、葉の最大幅の位置、葉の横断面の形、葉の先端の形、葉の斑の有無、葉の表面のアントシアニン着色の強弱、花の数、小花柄の長さ、小花柄のアントシアニン着色の強弱、花の直径、花被の長さ、がくのアントシアニン着色の強弱、花の直径、花被の有無、花筒の長さ、花筒の直径、花筒の色、花冠裂片の長さ、花冠裂片の幅、花冠裂片の形、花冠裂片表面の主な色(目を除く。)、花冠裂片表面の二次色、花冠の目の有無、花冠の目の色、やくの色、花柱の色	- 草型及び草文 で、茎の色、葉色、 音、 で、

	改正案	現行
ホップ	主茎のアントシアニン着色の強弱、葉身の大きさ、葉身の表面の凹凸の強弱、葉身の表面の色、葉身の表面の緑色の濃淡(緑色品種に限る。)、開花期、草型、草姿、植物体の上部の大きさ、主茎中央部の側枝の長さ、主茎中央部の側枝の葉の密度、主茎中央部の側枝の筋当たりのきゅう果の数、主茎中央部の側枝の総きゅう果数、きゅう果の側枝の総きゅう果数、きゅう果の大きさ、きゅう果の形、きゅう果の荷の開く程度、きゅう果の緑色の濃淡、苞の大きさ、苞の幅/長さ、外苞先端の長さ、α酸含量、β区分/α酸、α酸中のフムロン含量、α酸中のコフムロン含量	一 草型及び草丈 二 ほう芽の形状、つるの形状、似様の形状及び葉の形状、球花の形状、球花の外ほうの形状、球花の外ほうの形状、の内はうの形が、からの形が、が、球でのが、水が、水ができるができるが、水ができるが、水ができるが、水ができるができるが、水ができるができるが、水ができるができるが、水ができるができるが、水ができるができるが、水ができるが、水ができるができるが、水ができるができるが、水ができるができるができるができるができるができるができるができるができないができるができるができないができるができないができないができないができないができないができないができないができない

	改正案	現行
ま の い も	葉の着生密度、分枝の数、茎の太さ、茎のアントシアニン着色の強弱、むかごの数、むかごの大きさ、むかごの外皮の褐色の濃淡、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ/幅、葉身の色、葉身の葉脚部のくぼみの深さ、葉身の周縁のくびれの強弱、葉柄の長さ、いもの長さ、いもの横断面の形、いもの外皮の色、いもの首部の長さ、いもの肉色、いもの肉の硬さ、いもの粘度の強弱、いもをすりおろした後の変色性(いもの肉色が白色又はクリーム色の品種に限る。)、雌雄性、成熟期	一 つるの形状、葉の形状、葉柄長、むかごの形状及び 芋の外皮色、芋の肉色その他芋の形状 二 早晩性、性表現、耐低温性、耐干性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 三 品質及び貯蔵性

3. UPOVテストガイドラインにない植物種類の審査基準の作成・改正に伴い改正を行うもの

- ① アカリファ ウィルクシアナ
- ② アクティノツス
- ③ アフェランドラ スクアロサ
- 4 アメリカデイコ
- ⑤ アンティミス ティンクトリア
- ⑥ いぬわらび
- ⑦ ヴァーレンベルギア ウン ドゥラタ
- ⑧ ヴァーレンベルギア プロク ムベンス
- 9 ガザニア
- ① グロブラリア アラビカ
- ① けぶかわた
- ⑩ ケンタウリウム
- ① ザルジアンスキア オウァタ

- 14 しゃりんばい
- ① じゅずさんご
- 16 すいれん(ひつじぐさ)
- ① スコパリア
- 18 ディアネラ
- 19 ティアレラ
- ② フィトニア
- ②1 フェリキア
- ② ふくじゅそう
- ② プロテア キナロイデス
- ② ヘレボルス(クリスマスローズ)
- ②5 メカルドニア
- 26 ルクリア

	改正案	現 行
アカリファウィルクシアナ	茎の長さ、茎の太さ、茎のアントシアニン 着色の強弱、一次分枝の数、節間長、葉 身の長さ、葉身の幅、葉身のねじれの強弱が強 弱、葉身の形(葉身のおじれの強弱が強 の品種を除く。)、葉身の先端部の形(葉 身のねじれの強弱が強の品種を除く。)、 葉身の周縁部の切れ込みの深さ、葉身の 表面の凹凸の強弱、葉身の色、葉の斑の 有無、葉身の斑の分布、葉身の斑の色、 葉身の斑の幅(斑が周縁部に入る品種に 限る。)、上位葉と下位葉の色の相違の有 無、葉柄の長さ、雌花序の苞の大きさ	一 樹姿及び樹高 二 幹の形状、枝の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限 る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、環境耐性、病害抵抗性及び虫害 抵抗性 六 六 前各号に掲げるもののほか、台木用 品種にあっては、接ぎ木特性

	改正案	現 行
アクティノツス	草型、草丈、株の幅、茎の太さ、節間長、一次分枝の数、着らい一次分枝の数、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の色、葉片の幅、葉柄の長さ、葉の表面の毛じの密度、花房の形、花の直径、花序の中心部の直径、花序の軸の長さ、総ほう片の長さ、総ほう片の形、総ほう片の主な色、総ほう片の複色の有無、総ほう片の二次色、総ほう片の数、開花習性	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに 限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗 性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用 するものにあっては根の形状、主に食用として デンプン源、タンパク源等として使用するもの にあっては収量性、台木用品種にあっては接 ぎ木特性

	改正案	現 行
アフェランドラ スクアロサ	樹高、茎の太さ、葉柄の上面のアントシアニン着色の強弱、葉の長さ、葉の幅、葉の長さと幅の比、葉の表面の斑の有無、葉の表面の斑の色数、葉の表面の斑の分布、葉の表面の斑の色、葉の裏面の斑の有無、葉の裏面の斑の角無、葉の裏面の斑の角無、葉の裏面の斑の角無、葉の裏面の斑の大シアニン着色の強弱、花穂の幅、苞の外側の主な色、苞の外側のアントシアニン着色の強弱、唇弁の内面の主な色、出穂の難易	一 樹姿及び樹高 二 幹の形状、枝の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限る。) 及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、環境耐性、病害抵抗性及び虫害 抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、台木用品種 にあっては、接ぎ木特性

	改正案	現 行
アメリカデイコ	開花枝の長さ、開花枝の太さ、開花枝の 長さ、開花枝の緑色の濃淡、開花枝の 長さ、開花枝の緑色の濃淡、開花枝の 開花枝のとげの有無、葉の長さ、葉の 開花枝のある品種に限る。)、先端幅、 一、葉の人でのある品種に限る。)、先端に で、大ので、大ので、大ので、 一、大ので、大ので、 一、大ので、大ので、 一、、 一、、 一、、 一、、 一、、 一、、 一、、 一、、 一、、 一	一 樹姿及び樹高 二 幹の形状、枝の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、環境耐性、病害抵抗性及び虫害 抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、台木用品種 にあっては、接ぎ木特性

		i
	改正案	現 行
アンティミ ス ティン クトリア	ティンの太さ、茎のアントシアニン着色の有無、	- 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限 る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに 限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害 抵抗性
		六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用するものにあっては根の形状、主に食用としてデンプン源、タンパク源等として使用するものにあっては収量性、台木用品種にあっては接ぎ木特性

	改正案	現 行
いぬわらび	草型、草丈、株の幅、葉身の長さ、葉身の 幅、葉身の形、羽片の長さ、羽片の幅、羽 片の長さ/幅、羽片の着き方、小羽片の 切れ込みの深さ、葉身の表面の色数、葉 身の表面の主な色、葉身の表面の二次 色(二色以上の品種に限る。)、葉身の表 面の二次色の分布(二色以上の品種に限 る。)、葉身の表面の三次色の 分布(三色以上の品種に限る。)、葉身の表面の三次色の 分布(三色以上の品種に限る。)、葉身表 面の羽軸のアントシアニン着色の 強弱、葉身の裏面の主な色、中軸の表面 の色、葉柄の長さ	- 草型及び草丈

	74 T E	TB 4-
	改正案	現 行
ヴァーレンウンドゥラタ	草姿、草丈、株の幅、着らい分枝数、茎の毛の有無、葉序、葉の向き、葉の形、葉の長さ、葉の幅、葉の鋸歯の有無、葉の鋸歯の相密、葉の斑の有無、花型の形、花冠の切れ込み、花冠裂片の先端の形、花冠裂片の反りの有無、花冠裂片の反りの有無、花冠内面の主な色、花冠内面の主な色、花冠外面の主な色、花冠の脈の有無、花冠の脈の有無、花冠の脈の長さ、花の数、開花時期	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限 る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに 限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗 性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用 するものにあっては根の形状、主に食用として デンプン源、タンパク源等として使用するもの にあっては収量性、台木用品種にあっては接 ぎ木特性

	改正案	現 行
ヴァーレン ベルギア プロクム ベンス	草姿、草丈、株の幅、節間長、葉序、葉の形、葉の先端の形、葉の長さ、葉の幅、葉の鋸歯の粗密、葉の表面の色、葉の斑の有無、葉の毛の有無、花型、花冠の形、花冠の切れ込み、花冠裂片の形、花冠裂片の反りの強弱、花冠の長さ、花冠の直径、花冠内面の主な色、花冠外面の主な色、花柄の長さ、花柄の毛の有無、花の数、開花時期"	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限 る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに 限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗 性
		六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用するものにあっては根の形状、主に食用としてデンプン源、タンパク源等として使用するものにあっては収量性、台木用品種にあっては接ぎ木特性

	改正案	
	以上余	現 行現 行
ガザニア	草姿、草丈、株の幅、茎の太さ(ロゼット型の品種を除く。)、茎の色(ロゼット型の品種を除く。)、茎の毛の粗密(ロゼット型の品種を除く。)、節間長(ロゼット型の品種を除く。)、節間長(ロゼット型の品種を除く。)、葉の長さ、葉の長さ、葉のの表で、葉の長さ、葉のの表で、までの表で、までの表で、までの表で、までの表で、までの表で、までの表で、までの表で、までの表で、までの表で、までの表で、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用するものにあっては根の形状、主に食用としてデンプン源、タンパク源等として使用するものにあっては収量性、台木用品種にあっては接ぎ木特性

	改正案	現 行
グロブラリ ア アラビ カ	樹形、樹高、分枝の位置、茎の太さ、茎の緑色の濃淡、茎のアントシアニン着色の強弱、茎の毛の有無、葉の長さ、葉の幅、葉の緑色の濃淡、葉の形、葉の基部の形、葉の周縁の波打ちの強弱、葉の表面の毛の有無、花序の型、花柄の長さ、花柄の人で、花柄の色、花柄の毛の粗密、頭花の色、花柄の色、花柄の直径、小花の長さ、小花の幅、小花の下唇弁の切れ込みの深さ、小花の対称性、小花の色、花の香りの有無	一 樹姿及び樹高 二 幹の形状、枝の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、環境耐性、病害抵抗性及び虫害 抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、台木用品種 にあっては、接ぎ木特性

	改正案	現 行
けぶかわた	草姿、葉の粗密、草丈、結果枝の長さ、最下結果枝の着生位置、結果枝の節間長、茎の色、葉身の大きさ、葉の形、葉の裂片の有無、葉の歌、葉の歌の有無、葉のの心臓が、葉のの心臓が、葉のの心臓が、葉のの心臓が、ないのでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用するものにあっては根の形状、主に食用としてデンプン源、タンパク源等として使用するものにあっては収量性、台木用品種にあっては接ぎ木特性

		
	改正案	現 行
ケンタウリウム	草丈、花茎の多少、茎の太さ、基部葉の 長さ、基部葉の幅、基部葉の緑色の濃淡、葉の長さ、葉の幅、葉の 形、一花序当たりの花数、花の直径、花 冠裂片の長さ、花冠裂片の幅、花冠裂片 の形、花冠裂片の先端の形、花冠裂片の 表面の色数、花冠裂片の表面の主な色、 花冠裂片の表面の二次色	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに 限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗 性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用 するものにあっては根の形状、主に食用として デンプン源、タンパク源等として使用するもの にあっては収量性、台木用品種にあっては接 ぎ木特性

	改正案	現 行
ザルジア ンスキア オウァタ	草姿、草丈、株の幅、花芽着生節数、茎の太さ、茎のアントシアニン着色の強弱、葉の長さ、葉の幅、葉の形、葉の周縁部の形、鋸歯の大きさ(鋸歯葉品種に限る。)、葉の跛の有無、葉の短の分布(斑別片の型、花冠裂片の中央部の切れ込みの深さ、花冠裂片の表面の主な色、花冠裂片の表面の複色の分布(複色品種に限る。)、花冠裂片の表面の複色の分布(複色品種に限る。)、花冠裂片の裏面の主な色、花冠裂片の表面の複色の分布(複色品種に限る。)、花冠裂片の裏面の主な色、花冠裂片の表面の複色の分布(複色品種に限る。)、花冠裂片の裏面の主な色、花冠裂片の表面の複色の分布(複色品種に限る。)、花筒部の下ントシアニン着色の強弱、花筒部のアントシアニン着色の強弱、花筒部のアントシアニン着色の強弱、花筒部のアントシアニン着の分布(花筒部着色品種に限る。)、花の音りの強弱、開花始期	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。)四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用するものにあっては根の形状、主に食用としてデンプン源、タンパク源等として使用するものにあっては収量性、台木用品種にあっては接ぎ木特性

改 案 現 行 正 しゃりんば 樹姿、樹高、分枝の多少、枝の太さ、枝の色、 樹姿及び樹高 1.) 新葉の主な色、新葉の鋸歯の有無、新葉の 二 幹の形状、枝の形状及び葉の形状 毛の粗密、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加 厚さ、葉身の形、葉身の先端の形、葉身の 工用又は品種の識別のために利用するも 基部の形、葉身の横断面の形、葉身の表面 のに限る。)及び種子の形状(種子を食用、 の緑色の濃淡、葉身の表面の光沢の有無、 加工用又は品種の識別のために利用する 葉身の鋸歯の有無、葉身の表面の毛の有 ものに限る。) 無、葉柄の長さ、葉柄の毛の有無、花序の 四 品質特性 形、花序の長さ、花序の幅、一花序当たりの 五 早晩性、環境耐性、病害抵抗性及び虫 花数、つぼみの色、花型、花の直径、花の 害抵抗性 香りの有無、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の 六 前各号に掲げるもののほか、台木用品 形、花弁の先端の形、花弁の表面の色数、 種にあっては、接ぎ木特性 花弁の表面の色の濃淡の分布(花弁の表面 の色数が一の品種に限る。)、花弁の表面 の主な色、花弁の表面の二次色(花弁の表 面の色数が二以上の品種に限る。)、花弁 の表面の二次色の分布(花弁の表面の色数 が二以上の品種に限る。)、花弁の周縁の 切込みの有無、花弁の周縁の波打ちの有無、 雄ずいの数、雌ずいの長さに対する雄ずい の長さ、がく片の形、がく片の色、小花柄の 長さ、開花始期、果実の形、果実の直径、果

実の色、成熟期

改正案	現 行
じゅずさん ご	一 樹姿及び樹高 二 幹の形状、枝の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、環境耐性、病害抵抗性及び虫害 抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、台木用品種 にあっては、接ぎ木特性

-		
	改正案	現 行
すいれん (ひつじぐ さ)	花の咲く位置、株の広がり、葉身の形、葉身の形、葉身の形、葉身の形、葉身の形、葉身の基部裂片の重なり、新葉のアントニン着色の強力、新生の一般では、葉身のを変更がある。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 変をしている。 でのののでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	一 草型及び草丈 二 茎の太さ、茎の色、茎の毛の多少、分枝性、節間長、葉序、葉形、葉の大きさ、葉色、葉の毛の多少及び葉柄の長さ 三 花房又は花穂の形、花の向き、花形、花の大きさ、花色、花弁の形、花弁数、がくの形、がくの大きさ、がくの色、雌雄ずいの形、雌雄ずいの色、雌雄ずいの数、花柄の長さ、一花房又は一花穂の花数及び花の香り 四 発芽期、開花期、耐寒性、耐暑性、病害抵抗性及び虫害抵抗性

スコパリア	改 正 案 草姿、草丈、茎の長さ、茎の太さ、茎の緑 魚の濃淡 茎のアントシアニン・善魚の有	現 行
	色の濃淡、茎のアントシアニン着色の有無、茎の毛の有無、茎の分枝の粗密、節間長、葉の長さ、葉の幅、葉の形、葉の有無、葉の斑の有無、葉の毛の有無、葉の斑の有無、花柄の毛のである。花冠裂片の表面の主な色、花冠裂片の表面の二次色の刺、花冠裂片の表面の二次色の型、花冠裂片の表面の二次色に対する毛の色、花冠裂片の表面の主な色に対する毛の色、花冠裂片の表面の主な色に対する花糸の色	二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに 限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗 性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用 するものにあっては根の形状、主に食用として デンプン源、タンパク源等として使用するもの にあっては収量性、台木用品種にあっては接 ぎ木特性

	改正案	現 行
ディアネラ	草姿、草丈、分げつの粗密、茎の伸長の有無、節間長(茎が伸長する品種に限る。)、葉しょうの長さ、葉しょうの幅、葉しょうのアントシアニン着色の有無、葉しょうの基部のアントシアニン着色の強弱、葉身の曲がりの強弱、葉身の長さ、葉身の個縁のとげの有無、葉身の間縁のとげの顕著さ(とげのある品種に限る。)、葉身の表面のワックスの強弱、葉身の表面の色、葉身の悪面の中肋のとげの有無、葉身の裏面の中肋のとげのある品種に限る。)、花序の位置、花序の長さ、花の直径、花被の色、やくの色	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに限る。)、環境耐性、病害抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用するものにあっては根の形状、主に食用としてデンプン源、タンパク源等として使用するものには接ぎ木特性

	改正案	現 行
ティアレラ	草姿、葉群の高さ、株の幅、葉の粗密、葉身の長さ、葉身の幅、葉の切れ込みの深さ、葉身の基部裂片の重なり、葉身の表面の一次色の有無、葉身の表面の二次色がある品種に限る。)、葉身の表面に二次色がある品種に限る。)、葉身の表面に二次色がある品種に限る。)、葉身の表面に二次色がある品種に限る。)、葉身の表面に二次色がある品種に限る。)、葉身の表面の一次色の大きさ(葉身の表面の一次色がある品種に限る。)、葉身の表面の地色、葉身の表面の光沢の強弱、葉柄の長さ、葉柄の色、花茎のアントシアニンの着色の強弱、花序の形、花序の長さ、花序の幅、つぼみの色、花弁の長さ、花弁の幅、開花期	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。)四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用するものにあっては根の形状、主に食用としてデンプン源、タンパク源等として使用するものにあっては収量性、台木用品種にあっては接ぎ木特性

	改正案	現 行
フィトニア	草丈、株張り、分枝の数、茎の節間の長さ、茎の太さ、茎の色、若葉の向き、若葉の表面の葉脈の粗密、若葉の表面の緑色部の色、若葉の表面の緑色部の割合、若葉の表面の複色の農淡、成葉の長さ、成葉の幅、成葉の形、成葉の表面の葉脈の組密、成葉の表面の緑色の有無、成葉の表面の緑色の色、成葉の表面の複色の有無、成葉の表面の複色の色、成葉の表面の複色の有無、成葉の表面の複色の形、成葉の表面の光沢の強弱、成葉の先端の形、成葉の基部の形、成葉の縁の波打ちの相密、葉柄の上面の色	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。)、環境耐性、病害抵抗性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに限る。)、環境耐性、病害抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用するものにあっては根の形状、主に食用としてデンプン源、タンパク源等として使用するものにあっては収量性、台木用品種にあっては接ぎ木特性

	_	
	改正案	現 行
フェリキア	草姿、株の幅、株の高さ、茎の長さ、茎の大シアニン着色の有無、茎の毛の有無、着らい分枝の数、葉の長さ、葉の指し、葉の大端の形、葉の基部の葉の表面の主なの、葉の大端の形、葉の生部の葉と中間部の葉と色が異なのを、茎の上部の葉と中間部の有無、茎の上部の類との有無、茎の上部の類と色が異なら、葉の斑の有無、葉の斑の有無、葉の斑の有無、葉の斑の有無、花房の形、花房の形、花の形、花の形、花の形、花の形、花の表さ、花柄の長さ、花柄の大き、花花の表による。)、葉の斑の有無、花の形、花の形、花の形、花の形、花の形、花の形、花の形、花の表にまる。 「大花の数、ま状花の重なり、活状花の表にまる。 「大花の表面の色、開花の色、花盤の色、開花のや、花盤の直径、花盤の色、開花の早き、花盤の色、花盤の色、開花の早晩	一 草姿及び草丈

	改正案	現 行
ふくじゅそう	草丈、茎の太さ、茎の色、葉の長さ、葉の幅、葉の色、がくの大きさ、がく片の色、花型、花の直径、花の中心部の色(段咲き品種に限る。)、花の中心部の周辺の色(段咲き品種に限る。)、花弁の形、花弁の先端の断、花弁の先端の切れ、花弁の長さに対する花弁の先端の切れ、込みの深さ、花弁の表面の主な色、花弁の表面の複色の有無、花弁の表面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の有無、花弁の裏面の複色の	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限 る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに 限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗 性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用 するものにあっては根の形状、主に食用として デンプン源、タンパク源等として使用するもの にあっては収量性、台木用品種にあっては接 ぎ木特性

	改正案	現 行
プロテア キナロイ デス	樹姿、樹高、株の幅、葉の発生密度、花基部からの側枝の発生の有無、木質塊茎の有無、主茎の太さ(木質塊茎の無い品種に限る。)、直立葉の有無、葉のの音無、葉のの長さ、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ/葉身の幅、葉身の長さ/葉身の幅、葉身の長さ/葉身の幅、葉身の長さ/葉身の幅、葉身の長さ/葉身の幅、葉身の長さ/葉身の幅、葉身の長さ、葉身のを、葉の有無、葉の毛じの有無、葉の毛じの容度、葉上面の主脈のの色、葉の周縁の変打ちの有無、葉の周縁の色、葉上面の主脈のの色、葉の周縁の変打ちの有無、花枝の硬さ、花枝の毛さ、花枝の種さ、花枝の毛じの有無、花枝の毛さ、花枝の色、花基部の狭窄部の長さ、花枝の色、花基部の狭窄部の長さ、花板の色、水側総ほう片の長さ、水のには、外側総ほう片の長さ、外側総ほう片のには、外側総ほう片のには、外側総ほう片のには、外側総ほう片のには、外側には、外側には、外側には、外側には、外側には、大の見がは、大の側には、大の側の手端、大の側には、大ののには、大のには、大のには、大のには、大のには、大のには、大のには、大	一 樹姿及び樹高 ニ 幹の形状、枝の形状及び葉の形状、果実の形状、果実の形状、果実の形状(果実の形状(果実を食用、加工用するものに限る。)及び種子とは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で

	改正案	現 行
ヘレボルス(クリーズ)	草丈、株幅、花の位置、花数、葉身の長さ、葉身の幅、葉身のアントシアニン着色の 強弱、葉身のみた。葉身の光沢の有無、葉身の光沢の有無、葉身の光沢の有無、がく片の数、がく片の形、がく片の数、がく片の表面の主なので、がく片の表面の大が、がく片の表面の大が、がく片の表面の大が、がくらさ、がく片の表面の大が、がくられる。)、開花をは、がく片の色の変化がある面の色(がく片の色の変化がある。)、開花を開る。)、開花を開びる。)、開花を開びる。)、開花を開びる。)、開花を開びる。)、開花を開びる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。)、前に関いる。	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工 用又は品種の識別のために利用するものに限 る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又 は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに 限る。)、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗 性 六 前各号に掲げるもののほか、根部を利用 するものにあっては根の形状、主に食用として デンプン源、タンパク源等として使用するもの にあっては収量性、台木用品種にあっては接 ぎ木特性

	改正案	現 行
メカルドニア	草姿、草丈、茎の長さ、茎の生、葉の形、葉の色、葉の斑の有無、葉の周縁部の形、葉の周縁部の鋸歯の粗密、花柄の長さ、花の長さ、花の幅、がくの形、がくの色、上唇弁の先端の形、上唇弁の主な色、上唇弁の二次色の有無、上唇弁の二次色の型、上唇弁の中央裂片の長さ、下唇弁の中央裂片の形、下唇弁の中央裂片の形、下唇弁の主な色、下唇弁の二次色の有無、下唇弁の主な色、下唇弁の二次色の開花始期	一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、ねん性(不ねん現象のあるものに限る。)、環境耐性、病害抵抗性 大 前各号に掲げるもののほか、根部を利用するものにあっては根の形状、主に食用としてデンプン源、タンパク源等として使用するものにあっては収量性、台木用品種にあっては接ぎ木特性

	改正案	現 行
ルクリア	樹姿、樹高、樹姿の幅、茎の太さ、茎の色、茎の毛、節間長、葉全体の形、葉身先端の形、葉身場部の形、葉縁の形、葉身の曲がり、葉縁の波打ち、葉身長、葉幅、葉の表面の色、葉の裏面の色、葉の光沢、成葉表面の毛、成葉裏面の毛、成葉裏面の脈の毛、葉柄の長、花房の形、花房の長さ、花房の高さ、花房の花数、花形、花のタイプ、花の大きさ、花弁表面の色、花筒中間部の太さ、花筒の長さ、花台の色、花弁全体の形、花弁先端の形、花弁の曲がり、花弁のしわ、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の裂片数、副花冠の形、がくの長さ、がく全体の形、がくの色、柱頭のタイプ、花の香り、開花始期	一 樹姿及び樹高 二 幹の形状、枝の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状(果実を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。)及び種子の形状(種子を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。) 四 品質特性 五 早晩性、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 六 前各号に掲げるもののほか、台木用品種にあっては、接ぎ木特性

4. 1. ~3. の改正後の運用の結果所要の修 正を行うもの

- ① 大麦
- ② クレマチス
- ③ じゃのひげ
- ④ しろクローバ
- ⑤ タバコ
- ⑥ とうもろこし
- ⑦ ペチュニア
- ⑧ ペレニアルライグラス

大麦	改 正 案 草姿、葉しようの毛の有無、止め葉の葉耳のアントシアニン着色の強弱、植物体の反曲した止め葉の多少、出穂期、のきの多少、出穂期、である。 素面のろう質の多少、出穂弱、穂の先がの多少、穂の向き、草、穂の長さ、穂の長さ、穂の長さ、のが小穂のもでの表での表での表でいた。 でいたいたでは、一次のでは、でいたのでは、でいたが、でいたが、でいたが、でいたが、でいたが、でいたが、でいたが、でいたが	現 行 草姿、葉しょうの毛の有無、止め葉の葉耳のアントシアニン着色の強弱、植物体の反曲した止め葉の多少、止め葉が反曲した植物体の出現の多少、出穂期、のぎの先端のアントシアニン着色の強弱、穂のろう質の多少、穂の向き、郡の長さ、穂軸の長さ、穂軸の長さ、穂軸の長さ、郡軸の発育、不稔小穂ののき、穀粒の小穂軸の毛の型、穀粒の外えいである。穀粒の外えいである。穀粒の外えいである。穀粒の外えいである。穀粒の外えいである。穀粒の外えいである少、穀粒の外えいである少、穀粒の外えいであるのでである。シーボルディンのHor-3座の遺伝子の発現、CーホルディンのHor-1座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現、BーホルディンのHor-2座の遺伝子の発現

砂	正	安
LίΧ	ᄪ	禾

現行

クレマチス

草型、草姿(無つる性品種に限る。)、草勢(つる性品 種に限る。)、新しょうの毛の有無、新しょうの毛の粗 密、葉型、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の 先端の形、葉身の基部の形、葉身の周縁の形、葉身 の切れ込みの有無、葉身の裂片の数(切れ込みのあ る品種に限る。)、葉身の切れ込みの深さ(切れ込み のある品種に限る。)、葉身の表面の主な色、葉身の 斑の有無、葉身の表面のしわの強弱、花の着き方、 小花柄の長さ、花の向き、花型、花の直径、花の形 (一重又は半八重品種に限る。)、花の側面の形(車 形の品種に限る。)、がく片の数(一重又は半八重品 種に限る。)、がく片の着き方(車形の品種に限る。)、 花の香りの有無、がく片の長さ、がく片の幅、がく片の 形、がく片の横断面の形、がく片の縦断面の形(車形 の品種に限る。)、がく片の先端の反りの強弱(車形 の品種以外の品種に限る。)、がく片の先端の形、が く片の基部の形、がく片の周縁部の波打ちの強弱、が く片の縦軸に沿ったねじれの有無、がく片のねじれの 強弱(がく片の縦軸に沿ったねじれのある品種に限 る。)、がく片の表面の色数、がく片の表面の主な色、 がく片の表面の主な色の分布(単色品種に限る。)、 がく片の表面の二次色(複色品種に限る。)、がく片の 表面の二次色の分布(複色品種に限る。)、がく片の 裏面の主な色、がく片の裏面の二次色(複色品種に 限る。)、弁化した仮雄ずいの有無、弁化した仮雄ず いの数、弁化した仮雄ずいの主な色、花糸の色、やく の色、柱頭の色、花柱の色、開花習性、開花始期

草型、草姿(無つる性品種に限る。)、草勢(つる性品 種に限る。)、新しょうの毛の有無、新しょうの毛の粗 密、葉型、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の 先端の形、葉身の基部の形、葉身の周縁の形、葉身 の切れ込みの有無、葉身の裂片の数(切れ込みのあ る品種に限る。)、葉身の切れ込みの深さ(切れ込み のある品種に限る。)、葉身の表面の主な色、葉身の 斑の有無、葉身の表面のしわの強弱、花の着き方、 小花柄の長さ、花の向き、花型、花の直径、花の形 (一重又は半八重品種に限る。)、花の側面の形(車 形の品種に限る。)、がく片の数(一重又は半八重品 種に限る。)、がく片の着き方(車形の品種に限る。)、 花の香りの有無、がく片の長さ、がく片の幅、がく片の 形、がく片の横断面の形、がく片の縦断面の形(車形 の品種に限る。)、がく片の先端の反りの強弱(車形の 品種以外の品種に限る。)、がく片の先端の形、がく片 の基部の形、がく片の周縁部の波打ちの強弱、がく片 の縦軸に沿ったねじれの有無、がく片のねじれの強弱 (がく片の縦軸に沿ったねじれのある品種に限る。)、 がく片の表面の色数、がく片の表面の主な色、がく片 の表面の主な色の分布(単色品種に限る。)、がく片 の表面の二次色(複色品種に限る。)、がく片の表面 の二次色の分布(複色品種に限る。)、がく片の裏面 の主な色、がく片の裏面の二次色の分布(複色品種に 限る。)、弁化した仮雄ずいの有無、弁化した仮雄ずい の数、弁化した仮雄ずいの主な色、花糸の色、やくの 色、柱頭の色、花柱の色、開花習性、開花始期

	改正案	現 行
じゃのひげ	草型、草丈、株の幅、葉序、葉の形、葉の 先端の形、葉の長さ、葉の幅、葉の色、葉 の表面の光沢の有無、葉の先端の下垂 の強弱、葉の周縁部の鋸歯の有無、葉の 裏面のすじの有無、葉の斑の有無、葉の 斑の型	草型、草丈、株の幅、葉序、葉の形、葉の先端の形、葉の長さ、葉の幅、葉の色、葉の周縁部の光沢の有無、葉の湾曲の程度、葉の周縁部の鋸歯の有無、葉の斑の型、葉の斑の色

_		
	改正案	現 行
しろクローバ	草高、株張り、草姿、節間長、茎の太さ、葉柄の長さ、葉柄の太さ、小葉の長さ、小葉の稲、小葉の大きさ、小葉の長さ/幅、小葉の形、小葉の先端の形、変葉の多少、平均小葉数、葉の密度(飼料用品種に限る。)、葉の緑色の濃淡、葉の主な色(複色品種に限る。)、葉の二次色(複色品種に限る。)、葉の斑の型、葉の斑の鮮明度、花の色、花柄の長さ、花柄の太さ、頭花の数、頭花の直径、開花性(飼料用品種に限る。)、開花期、青酸配糖体含有個体割合(飼料用品種に限る。)	草高、株張り、草姿、節間長、茎の太さ、葉柄の長さ、葉柄の太さ、小葉の長さ、小葉の大きさ、小葉の長さ、小葉の形、小葉の先端の形、変葉の多少、平均小葉数、葉の密度、葉の緑色の濃淡、葉の三次色(複色品種に限る。)、葉の三次色(複色品種に限る。)、葉の斑の型、葉の斑の料明度、花の色、花柄の長さ、現の鮮明度、花の数、頭花の直径、開花性、開花期、青酸配糖体含有個体割合(飼料用品種に限る。)

	改正案	現 行
タバコ	草姿、草丈、主茎の色、主茎の葉の数、植物体のわき芽の多少、葉の形状、葉の 着生角度、葉の長さ、葉の幅、葉の長さ、 幅、葉身の基部の幅(無柄の品種に限 る。)、葉脈の厚さ、葉の支脈の中肋に、葉 の横断面の形、葉の先端の形、強弱、葉の間凸の強弱、葉の強弱、葉の 弱、葉の翼の発達の強弱、葉の長さ、 (観賞用品種に限る。)、花冠の大きさ(観賞用品種に限る。)、花冠の先端の尖 質用品種に限る。)、花冠の先端の尖 (観賞用品種に限る。)、花冠の先端で (観賞用品種に限る。)、花冠の先端で (観賞用品種に限る。)、花冠の先端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光端が (観賞用品種に限る。)、花冠の光流の光流が (観賞用品種に限る。)、花石の光流が (観賞用品種に限る。)、花石の光流が (観賞用品種に限る。)、花石の光が (観賞用品種に限る。)、花石の光が (記述が の表述が の表述が の表述が の表述が の表述が の表述が の表述が の表	草姿、草丈、主茎の色、主茎の葉の数、植物体のわき芽の多少、葉の形状、葉の着生角度、葉の長さ、葉の幅、葉の長さ/幅、葉身の基部の幅(無柄の品種に限る。)、葉脈の厚さ、葉の支脈の中ろくに対する角度、葉身の形、葉の先端の形、葉の横断面の形、葉の縦断面の反転の強弱、葉の凹凸の強弱、葉の周縁の波打ちの強弱、葉の翼の発達の強弱、葉の長さ、花筒の直径、花筒の膨らみの強弱、花冠の大きさ、花冠の先端の尖り、花冠の色、雄ずいの発達の状態、雄ずいに対する雌ずいの長さ、花序の形、花序の上位葉に対する位置、花序の粗密、果実の形

正案現代

とうも ろこし

第一葉しょうのアントシアニン着色の強弱、第一葉の 先端の形、葉の数、葉の緑色の濃淡、葉身の周縁の 波打ちの強弱、葉の着生角度、葉身の反り、茎の屈 曲の強弱、雄穂の開花時期、雄穂の頴基部のアント シアニン着色の強弱、雄穂のアントシアニン着色の強 弱(頴苞基部を除く。)、やくのアントシアニン着色の強 弱、雄穂の主軸と一次枝梗の角度、雄穂の一次枝梗 の反り、雄穂の一次枝梗の数、絹糸の抽出期、絹糸 のアントシアニン着色の強弱、絹糸の色、仮根のアン トシアニン着色の強弱、雄穂の小穂の粗密、葉しょう のアントシアニン着色の強弱、節間のアントシアニン 着色の強弱、雄穂の最下枝梗着生部からの主軸の 長さ、雄穂の最上枝梗着生部からの主軸の長さ、雄 穂の一次枝梗の長さ、草丈、草丈と雌穂着生位置の 比、葉身の幅、穂柄の長さ、雌穂の長さ、雌穂の直径、 雌穂の芯の直径、雌穂の数、雌穂の重さ、雌穂の形、 雌穂の粒列数、雌穂の粒の色数(スイートコーン及び ワキシーコーン品種に限る。)、粒の黄色の濃淡(ス イートコーン品種に限る。)、粒の長さ(スイートコーン 品種に限る。)、粒の幅(スイートコーン品種に限る。)、 粒質、雌穂の粒の縮みの強弱(スイートコーン品種に 限る。)、雌穂の粒の先端部の主な色、雌穂の粒の側 面の色(スイートコーン品種を除く。)、ポップコーンの 形(ポップコーン品種に限る。)、雌穂の穂軸のアント シアニン着色の強弱、粒の甘味、倒伏抵抗性、すす 紋病抵抗性、ごま葉枯病抵抗性

改

第一葉しょうのアントシアニン着色の強弱、第一葉 の先端の形、葉の数、葉の緑色の濃淡、葉身の周 縁の波打ちの強弱、葉の着生角度、葉身の反り、 茎の屈曲の強弱、雄穂の開花時期、雄穂の頴基部 のアントシアニン着色の強弱、雄穂のアントシアニ ン着色の強弱(頴苞基部を除く。)、やくのアントシ アニン着色の強弱、雄穂の主軸と一次枝梗の角度、 雄穂の一次枝梗の反り、雄穂の一次枝梗の数、絹 糸の抽出期、絹糸のアントシアニン着色の強弱、絹 糸の色、仮根のアントシアニン着色の強弱、雄穂の 小穂の粗密、葉しょうのアントシアニン着色の強弱、 節間のアントシアニン着色の強弱、雄穂の最下枝 梗着生部からの主軸の長さ、雄穂の最上枝梗着生 部からの主軸の長さ、雄穂の一次枝梗の長さ、草 丈、草丈と雌穂着生位置の比、葉身の幅、穂柄の 長さ、雌穂の長さ、雌穂の直径、雌穂の芯の直径、 雌穂の数、雌穂の重さ、雌穂の形、雌穂の粒列数、 雌穂の粒の色数(スイートコーン及びワキシーコー ン品種に限る。)、粒の黄色の濃淡(スイートコーン 品種に限る。)、粒の長さ(スイートコーン品種に限 る。)、粒の幅(スイートコーン品種に限る。)、雌穂 の粒の型、雌穂の粒の縮みの強弱、雌穂の粒の先 端部の主な色、雌穂の粒の側面の色(スイートコー ン品種を除く。)、ポップコーンの形(ポップコーン品 種に限る。)、雌穂のほう葉のアントシアニン着色の 強弱、粒の甘味、倒伏抵抗性

	改正案	現行
ペチュニア	草姿、草丈、茎の長さ、葉身の長さ、葉身の稲、葉身の形、葉身の先端の形、葉身の斑の有無、葉身表面の緑色の濃淡(葉に斑のない品種に限る。)、葉身の凹凸の有無、小花柄の長さ、がく片の長さ、がく片の長さ、がく片の長さ、花の形、花の画径、花の形、花の部の一次である。花冠裂片の表面の二次色、花冠裂片の表面の二次色、花冠裂片の表面の三次色、花冠裂片の周縁の切れ込みの深さ、花冠裂片の周縁の波打ちの強弱、花筒の内面の脈の明瞭度、やくの色	草姿、草丈、茎の長さ、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の先端の形、葉身の斑の有無、葉身表面の緑色の濃淡(葉に斑のない品種に限る。)、葉身の凹凸の有無、小花柄の長さ、がく片の長さ、がく片の幅、がく片のアントシアニン着色の有無、花型、花の直径、花の形、花の脈の色、花冠裂片の表面の色数、花冠裂片の表面の二次色、花冠裂片の表面の脈の明瞭度、花冠裂片の周縁の波打ちの強弱、花筒の内面の主な色、花筒の内面の脈の明瞭度、やくの色

	改正案	現 行
ペレニアルライグラス	倍数性、春の草勢、秋の草勢、春化前の草姿、葉の長さ、葉の幅、葉の緑色の濃淡、春化後の株幅、春化後の草姿、春化後の草高、春化前の出穂性、春化後の出穂期、出穂期の草高、出穂期の株幅、止め葉の長さ、止め葉の幅、止め葉の長さ、上部の節間長、穂の長さ、穂の小穂の料頴の長さ、穂の基部の小穂の外頴の長さ、はい光反応性、雄性不稔性、越夏性、冠さび病抵抗性、葉腐病抵抗性	倍数性、春の草勢、秋の草勢、春化前の草姿、葉の長さ、葉の幅、葉の緑色の濃淡、春化後の神高、春化前の出穂性、春化後の出穂期、出穂期の草高、出穂期の株幅、止め葉の長さ、止め葉の幅、止め葉の長さ、神の長さ、穂の小穂の数、穂の粗密、穂の基部の小穂の外頴の長さ、けい光反応性、越夏性、冠さび病抵抗性、葉腐病抵抗性

5. 区分名を適正化するため見直すもの

- ① アカシア → アカシア(アカシアコグナータを除く。)(区分新設/に伴う変更)
- ② イレシネ リンデニー → イレシネ (種から属へ変更)
- ③ グロキシニア シルバティカ → グロキシニア (種から属へ変更)
- ④ なす(ばれいしょを除く。) → なす(トマト及びばれいしょを除く。)(分類*の変更に伴う区分移動)*